

競争参加資格確認申請書、技術提案書提出時のチェックリスト
(測量設計業務)

共 通

◇ 電子入札システムによる送信手続きをしましたか。

- 競争参加資格確認申請書等の合計ファイル容量が 3 MB を越える場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る）により提出することになりますが、次の内容について電子入札システムにより、競争参加資格申請書等として送信する必要があります。
 - 1) 持参又は郵送する旨の表示
 - 2) 持参又は郵送する書類の目録
 - 3) 持参又は郵送する書類のページ数
 - 4) 発送年月日、会社名、担当者名及び電話番号

◇ 紙入札方式で入札に参加しようとする場合、発注者の承諾を得ましたか。

- 電子入札対象案件であっても、次の事由に該当し発注者の承諾を得た場合には電子入札によらない紙入札で入札に参加できます。
この場合、競争参加資格確認申請書等は、持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出することになります。

*入札参加側にやむを得ない事由があると認められる場合

- ・ 電子証明書（IC カード）が失効、閉塞、破損等で使用不可能となり、再申請（準備）中の場合
- ・ 電子入札導入の準備を行っているが、間に合わなかった場合。

◇ 競争参加資格確認申請書と技術提案書はそれぞれ別々に作成しましたか。

- 競争参加資格確認申請書と技術提案書はそれぞれ別々に作成し、それぞれに通し番号（○ / ○）を付して申請、提案することとなっています。

(入札説明書 6 (3) (4))

技術提案書に「競争参加資格確認申請書様式○を参照することとして様式○を省略」と記載されたとしても、競争参加資格確認申請書と技術提案書の審査はそれぞれ別の部署で行うことから、競争参加資格確認申請書と技術提案書は別々に作成し、添付書類も省略することなく提出することとなります。

競争参加資格確認申請書提出時のチェックリスト

1 競争参加資格確認申請書（様式1）

◇ 競争参加資格確認申請書（様式1）を作成しましたか。

○ 競争参加資格確認申請書（様式1）を1頁とした、通し番号（○ / ○）を付して申請することとなっています。（入札説明書5（3））

2 同種業務の実績（様式2）

◇ 指定された年度の同種業務ですか。また、契約書等の写しや事業成績通知書等「同種業務が確認できる部分」を添付資料として添付しましたか。

（入札説明書5.（3）③）

◇ 過去2年間の同種業務の平均点（60点未満も含む）の記入と事業成績評定通知書の集計表及び事業成績評定通知書の写しを添付しましたか。

○ 同種業務は、指定された過去2年間の該当するものがが必要です。（当年度ではありません）

○ 指定された年度に完成・引き渡しした業務の実績がある場合であって業務成績評定を実施している場合は、当該業務に係る業務成績評定点の平均が、60点以上でないと競争参加資格はありません。

3 配置の予定技術者の状況等（様式3）

◇ 過去15年以内の同種業務の経験について記載しましたか。また、契約書等の写しと確認できる書類の写し（事業成績評定成績通知書等）を添付しましたか。

（入札説明書5.（3）②③）

◇ 配置予定技術者の有する資格について確認できる資料を添付しましたか。

（入札説明書5.（3）③）

4 本店、支店又は営業所の所在の有無

◇ 本店、支店又は営業所の所在が確認できる資料を添付しましたか。

（入札説明書5.（3）④）

○ 一般競争参加資格審査申請書で局長から通知している「資格確認通知書」の写しでも結構です。

技術提案書

5 技術提案書（様式4）

◇ 技術提案書（様式4）に書かれている提出書類は全部作成しましたか。

○ 技術提案書（様式4）を1頁とした、通し番号（○ / ○）を付して申請することとなっています。（入札説明書5（4））

6 業務実施体制（様式5）

◇ 業務実行体制（様式⑤）は作成しましたか。
（入札説明書5（4）の表の（1））

○ 様式5に係る予定技術者の資格証写しは不要です。

7 予定管理技術者の経歴及び能力（様式6）

- ◇ 予定管理技術者の資格を証明する資料を添付しましたか。
- ◇ 予定管理技術者の過去15年間の同種業務における管理技術者としての実績及び成績（直近3件）を記入し、資料を添付しましたか。
（入札説明書5.の表の（2）、①）
- ◇ 予定管理技術者の継続教育に対する取り組み状況について、資料を添付しましたか。（入札説明書5.の表の（2）、⑤）
- ◇ 予定管理技術者の現在の手持ち状況を記入しましたか。
（入札説明書5.の表の（2）、⑥）

- 予定管理技術者として予定している者の資格証の写しを添付することが必要です。
- 予定管理技術者として予定している者の継続学習制度（CPD）において、前年度（○年4月～○年3月）の取得ポイントがある場合は、その実施記録証明書（CPD運営機関発行）の写しを添付することが必要です。（用紙の大きさはA4）
- 予定管理技術者の現在の手持ち状況について、（平成○○年○月○日現在）計○件○○百万円（該当なし）と日付と該当有り無しをはっきりと記入することが必要です。

8 業務の実施方針（様式7）

月

- ◇ 実施方針は、業務目的や地域の特性、現地の状況等、この業務の目的、内容を取りまとめて、記載しましたか。
（入札説明書5.（4）の表の（3）① 及び7.（7）の表の（9）
- ◇ 実施手順（業務フロー図等）において、業務打ち合わせ及び照査について、必要な回数を計画していますか。（入札説明書5.（4）の表の（3）②）
- ◇ 工程計画については、業務フロー図と連動していますか。また、業務工程は具体的に毎月に記載していますか。（入札説明書5.（4）の表の（3）③）

- 実施方針については、入札説明書及び閲覧図書を熟読の上、必要な事項を具体的に記載する必要があります。
- 実施手順のフロー図と工程計画とは連動することとなります。
- 実施手順のフロー図と工程計画に、業務打合せや照査を適切な回数計画する必要があります。
- 業務工程は「1ヵ月目」、「2ヵ月目」等の表記ではなく、「9月」、「10月」等具体の月毎の表記とする必要があります。

9 技術提案書（様式8）

- ◇ 技術提案書は作成しましたか。（入札説明書5.（4）の表の（4））

- 技術提案書については、入札説明書7.（7）の表の（11～13）を熟読の上、例えば以下の事項を具体的に記載する必要があります。
 - ・ 総合的なコストに関しては、コスト縮減やライフサイクルコスト等について（入札説明書7.（7）の表の（11））
 - ・ 工事目的物の性能、機能又は調査精度に関しては、調査の精度向上のための方策等について（入札説明書7.（7）の表の（12））
 - ・ 社会的要請に関しては、水質汚濁の防止、生物多様性の保全、現地発生材の利用の効果的な方法等について（入札説明書7.（7）の表の（13））